

令和3年度第5回名古屋市子どもいきいき学校づくり推進審議会 会議録

1 日時 令和3年9月6日（月）午前10時～午前11時

2 場所 名古屋市公館 4階 大会議室

3 出席者 審議会委員 土屋 武志 会長
 津金 美智子 委員
 小松 尚 委員
 相原 邑子 委員
 柘植 佑好 委員
 高橋 功 委員
 尾関 利昌 委員
 松山 清美 委員
 森 義裕 委員
 事務局 総務部長はじめ 11名

4 傍聴者数 4名

5 議題

- ・御園小学校と名城小学校の統合に関する個別プランについて（諮問）（公開）

6 議事

No. 1

発言者	発言
事務局	<p>お待たせいたしました。ただいまより、名古屋市子どもいきいき学校づくり推進審議会を開催させていただきます。私は進行役を務めさせていただきます、教育委員会教育環境計画室長の荒木でございます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>本日は、委員10名のうち8名の方にご出席をいただいておりますので、名古屋市子どもいきいき学校づくり推進審議会条例第7条第2項により本審議会が成立しておりますことをご報告させていただきます。</p> <p>初めに2点、ご案内を申し上げます。1点目は災害発生時の対応についてでございます。万が一、災害が起こった場合は、今ご入室をいただきました出入口から、職員の指示に従って避難をしていただきますようよろしくお願いいたします。2点目でございます。会議の公開についてでございますが、本審議会は名古屋市情報公開条例第36条の規定によりまして、公開が原則とされております。そのため非公開情報を審議する場合などを除きまして、公開とさせていただくことをご了承いただきたいと存じます。</p>

発言者	発言
事務局	<p>本日、傍聴いただいている方は、4名でございます。傍聴される方をお願いを申し上げます。名古屋市子どもいきいき学校づくり推進審議会における会議の傍聴要項第4条により傍聴者は静粛を旨とし、配布した資料「傍聴者の方へ」に記載のある、会議場における言論に対して拍手その他の方法により公然と可否を表明しないことや会場内では写真、ビデオ等の撮影、録音等は行わないこと等遵守いただき、円滑な議事運営にご協力ください。</p> <p>それでは、初めに、総務部長の五味澤から一言ご挨拶を申し上げます。</p> <p>(あいさつ)</p> <p>それでは、会議に入ります前に、まず本日の資料の確認をさせていただきたいと存じます。</p> <p>(資料確認)</p> <p>それではこれよりの進行につきましては、会長の方をお願いしたいと思います。土屋会長どうぞよろしく願いをいたします。</p> <p>(委員1名入室)</p>
会長	<p>それではここから、私の方で進行を務めさせていただきます。</p> <p>こういう時期ですので、広いところでということで、今日はこの会場になりました。ちょっと遠いので、ご発言いただく際には手を挙げていただければ、マイクを回していただきますので、よろしくお願いいたします。本日は請願がないということですので、このまま審議に入らせていただきたいと思います。</p> <p>次第1の御園小学校と名城小学校の統合に関する個別プランについて事務局からご説明いただきます。よろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>(説明)</p>
会長	<p>ありがとうございました。資料を拝見しながらご説明を聞きましたが、非常に必要な取り組みであると思います。これまでも港区と天白区の取り組みについて、この審議会で審議を進めて参りましたが、その際にも「新しい学校をどう作っていくか」、「施設整備」、それから「統合に向けた交流や連携」、「通学の安全」といった観点から、委員の皆様にご意見をいただいていたかと思っております。今回もそういった観点を含めまして、委員の皆様のご意見をいただければと思っておりますので、よろ</p>

発言者	発言
委員	<p>しくお願いいたします。</p> <p>ただいまの説明資料にありました通り、御園小学校は1学年の児童数が5人から12人という、極めて小規模な学校になっております。そういう意味で一刻も早く、学校規模の確保が求められているという説明でございますので、本審議会においても効率的に審議し、次のステップへ進めていくことが望ましいと思います。今日のご意見を非常に大切にしながら進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>それではただいまのご説明、諮問に関しまして、ご意見やご質問があればいただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。</p> <p>先ほどの説明にありましたが、両校で話し合ってきたということではございますが、結論に至ってない、問題点があるならどんなことがございましたでしょうか。</p>
事務局	<p>両校の合同検討委員会で合意に基づく統合を目指して参りまして2年間で計9回にわたって協議をしていただきました。両校の保護者や地域の代表の方にご参加いただいております、その中でも様々なご意見等があったんですけれども、やはり統合の合意という、かなり重責を担っていただくという所から、最終的に合意ができなかったというように教育委員会としては認識しているところでございます。</p>
会長	<p>名古屋市子どもいきいき学校づくり推進審議会ができる前から、両校の地域同士の話し合い等が進んでいたんですよね。その段階では合意に至らなかったけれども、新しい計画で進めていくということについては、地域の方々の理解が得られたということによかったんですか。</p>
事務局	<p>それぞれの保護者や地域の方も、これまでの進め方では統合という事項に関して合意はできませんでしたが、ナゴヤ子どもいきいき学校づくり計画に基づいて、教育委員会が責任を持って進めていくということについては、一定のご理解をいただいていると受けとめております。</p>
委員	<p>1学年5人という児童で授業をやっているということなので、地域のご理解があるということであれば、統合は進めていった方がいいと思います。やはり子どもたちが、多様な価値観とか考え方に触れることは大事だと思いますので、社会性とか協調性を伸ばすという意味でも、望ましい学校規模になった方がいいと思います。</p>
委員	<p>今、おっしゃったように、人数などの学校の規模を見ると、統合することによって複数の学級ができる、学級編成ができ、いろいろなことが多くの職員が目で見えて対応していけるということが言え、どちらの学校</p>

発言者	発言
会長	<p>にとってもメリットは多いと思います。</p> <p>ただ、長い間、地域や保護者の方でいろいろな検討がなされており、なかなか合意に至らなかったということなので、その辺りのご意見を聞きながら話を進めていくことは大事だと思います。</p> <p>このあたりは事務局の説明の中にもありましたが、今まで両校が子どもに対する教育、実践してきたことを生かす形での統合、そういう意味での合意はできているということで、よろしかったでしょうか。</p>
事務局	<p>我々は、ナゴヤ子どもいきいき学校づくり計画におきまして、新しい学校をつくるということで考えておりますので、この両校が取り組んでいるところ、資料でいいますと参考1ですが、それぞれの特徴だとか良さをより発展させるような形で、考えて参りたいと思います。</p>
委員	<p>2点お伝えしたいと思います。今回のこの資料を読ませていただきまして、ほとんど明記されていることではあるのですが、1点目は両校とも非常に交通量の多い都市圏の小学校ということで、確かに歩道橋も整備されているし、歩道もあるというご説明でありましたが、通学路については、改めてもう一度、しっかり見ていただいて、もし必要であれば、ガードパイプなどきちっと設置するっていうようなことを考えていただきたいと思います。</p> <p>我々保護者は年に3回パトロールを行うのですが、特にコロナ禍において、昨年度はなかなか思うように実施できなかったという学校もたくさんあると聞いております。計画ではこの先の協議と記載されておりますが、現状、なかなか集まりづらい状況が続いておりますので、その点を踏まえて、きちっと進めていただきたいなと思います。</p> <p>2点目は、この教育目標について、御園小学校と名城小学校ともに、良いところを融合していくというお話でしたが、例えば、御園小学校の運動会は地域の人も参加していると聞いています。他の小学校にはない文化がずっと続いてきているというのは、ちょっと羨ましいところもあります。まったく同じようにはできないとは思いますが、今後協議していく中で、学校の中だけの教育目標ではなく、地域の協力もいただきながら、その辺りの良いところを消さないような形で考えていただけたらありがたいなと思います。</p>
委員	<p>一番心配なのは通学路のことだと思います。この参考2の地図を見ても、特に御園小学校の子どもたちは細い道から急に広い道に出て、また細い道に入っていくというようなことになると思います。子どもたちは、広い道に出ると広がってしまいがちだと思いますので、通学路の安全対策について、しっかり検討していただきたいというふうに思いま</p>

発言者	発言
会長	<p>す。</p> <p>参考資料2は現状ということで、これもまた地域の保護者の方や先生方と検討の上、安全をさらに確保するルートを考えたりしていくということだと思いますが、事務局いかがでしょうか。</p>
事務局	<p>いろいろご指摘ありがとうございます。通学路についてですが、両委員の方からご心配いただきましたように、歩道や歩道橋など都心部ということもあって、一定整備されておりますが、逆に繁華街というところですか、言っていた道路が狭いとか細いところもありますので、特に御園小学校の子どもたちにとっては、かなり行動範囲、通学距離も変わってきますので、しっかりそういったハードの部分だけでなく、実際に保護者の方とか地域の方と歩いてみて、様々な工夫をしながら、子どもたちの安心安全を第一に考えてやっていきたいと思っております。</p> <p>特に、保護者の方のご関心、ご心配が高い部分だと思いますので、しっかりと準備の段階で検討し、改善すべき点は改善するように関係機関とも連携して参りたいというふうに考えております。</p> <p>それからもう1点、教育目標につきましてもご指摘いただきました。資料の方にも両校の教育目標を掲げさせていただいておりますが、ご指摘いただきました通り、御園小学校の運動会は地域の方も入っていただき、地域と学校が一緒になった形で実施しております。学校規模が変わってきますが、そういったそれぞれの学校の良さというところ、御園小学校には御園小学校の良さがありますし、名城小学校には名城小学校の良さがありますので、そういったところをどういった形で合わせると、子どもたちにとってよりよい教育ができるのかということについて学校現場や保護者、地域の皆様のお話をしっかり聞きながら検討し、よりよい学校になるように進めたいと考えております。</p>
委員	<p>お話を伺って、地域の方々も統合の必要性はご理解いただいている教育委員会の方で進めて欲しいというご認識とのことですので。そして、先ほど他の委員からもありましたように、学校現場としての統合の必要性や通学安全ということについてもお話をいただきました。</p> <p>私の方からは、地域の方々や両校の方々にとって、新しい学校づくりをするという、その「新しい」というところを、どのように具体的に捉えて、統合の必要性を感じていらっしゃるのか、お尋ねしたいと思っておりました。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。現在の段階で、具体的にというものはありませんが、先ほども沿革のところでご説明しました通り、御園小学校も名城小学校も長い歴史や文化がありますので、そういったところで、保護</p>

発言者	発言
委員	<p>者の皆さんや地域の皆さんも、すごく学校に対する思いや愛着があると感じています。地域や保護者の方々の思いとしましては、それぞれの学校が取り組んでいる教育目標や実際の教育活動の中でやっていること、伝統的なものであるとか取り組んでいるものの良さといったものを、それぞれ持ち寄って作り上げていきたいというように、受けとめているところがございます。</p> <p>ありがとうございました。本当に両校とも名古屋の中心部の学校であり、その歴史や伝統も奥深いものがあるのではないかと考えております。そのことが非常に大事にされるような、学校づくりも必要かと思えます。</p> <p>一方で、やはりこれからの学校教育のことを考えますと、両校の目標の中に、プログラミング教育の推進という新しい流れも入っています。そうしますと、どうしても環境整備も必要です。歴史とその新しい流れとの融合ができるといいと考えます。</p> <p>それから統合により、子どもたちが多様な考えに触れながら、互いに刺激を受け、さらに新しい経験を重ねていくようなこともとても重要だろうと思います。また、地域の方々も教員の方々も、多面的に子どものことを理解し合うことも必要になってくると思います。</p> <p>ぜひその新しい学校づくりという「新しい」ということを教育の理念に基づいて、学校と地域とが、ともに考えることを期待したいです。</p>
委員	<p>統合校の環境のことでいくつか質問したいと思います。</p> <p>1点目、5ページのスケジュールを見ますと、まず令和5年4月に現在の名城小学校で統合校を開校した後に、設計を行って、改修工事を行うというスケジュールになっています。これは具体的には、どのように行う予定でいるのかについて少し教えていただきたいと思います。</p> <p>2点目は、先ほどプログラミング教育など新しい教育の話もありましたが、それが新しい学校の空間に、どのように反映されてくるのかについてお聞きしたいです。5番の今後のスケジュールに「以下は通常の学校の改修事例を踏まえ」と書いてあって、率直に言うと夢がないと感じましたので、この点についてどういうお考えなのかなということですが。</p> <p>関連して、各地で公共施設や公共建築を木質化や木造化する動きが進んでいます。これは政府指導で進んでいるわけですが、学校は今後、木質化や木造化を期待されている建築だと思えます。名古屋市では木質化や木造化に取り組むお考えはあるのかどうか。</p> <p>それから、今は統合校についてのみ議論していますが、廃校になる側の敷地や跡地の利活用については全く触れられていません。それはちょっとまずいと思います。特に御園小学校は立地的に名古屋市の都心の一等地なので、民間開発の対象にもなるのではないかなという気がしま</p>

発言者	発言
会長	<p>す。それは地域の方からすると、災害時の避難所機能が継続されるのか、コミュニティ活動のためのスペースが確保されるのか、いろいろご関心やご心配があると思います。そういう意味で跡地となる学校については新しい統合校を考えるのとセットで、ぜひ議論をしていただきたいと考えています。</p> <p>もう一つ、これは今回の議論の外側になるのかもしれませんが、中学校も気になっています。丸の内中学校のホームページを見ると、生徒数がすごく少ない中学校なんですね。この中学校もいずれは小規模化の問題が起きてると思います。それをどう考えていくのか。この学区にとっては、すぐ次に出てくる話だと思います。</p> <p>さらに、名城小学校の設計や工事のことにしても申し上げると、統合することによって令和9年度には400人を超える学校になるわけですが、今の少子化の状況を見ると、いずれまた減っていくと思われ、空き教室などがどんどん出てくる状況は避けられないと思います。そういう将来的な状況を見据えた設計、具体的には公共の施設なので、よりいろんな目的で活用することも踏まえた設計をしていく必要があると考えています。この点、設計時には十分検討されると思うんですけど、今時点でどのようにお考えになってるかについて、お聞きしたいと思います。長々と多々申し上げ、失礼いたしました。</p> <p>新しい学校づくりの「新しい」部分の教育活動とそれを支える校舎等の環境、それから周辺地域の今後の状況を踏まえた今後の未来像をどのように描いているのかなど、いくつかの質問の論点があったかと思います。すべて答えられないところがあったとしても、それはそれで構いませんので、今の段階で答えられるところが事務局の方でありましたら、よろしく願いいたします。</p>
事務局	<p>いくつかご質問いただきましてありがとうございました。まず1点目のスケジュールについてでございますけれども、ここに書かせていただいたものはあくまで予定になりますが、今現在、私ども考えている予定としましては、5ページの右側の大きい四角のところ、令和4年4月から6年3月までのところで基本設計、実施設計という形でこの2年間を設計にあてます。これと並行して新しい学校づくりを経て、統合校を開校します。また、下の矢印にあります通り、設計の後、2年間かけて改修工事を行い、改修工事が終わった令和8年4月に校舎に入っていくような形でスケジュールを考えております。</p> <p>それから2点目ですが、「通常の学校の改修事業を踏まえて」と書いてあるが、ということのご指摘だったと思います。こちらの方につきましては、少し言葉が足らず申し訳ありませんでした。ここは改修内容がということではなく、通常の改修スケジュールを踏まえてということ</p>

発言者	発言
	<p>お示ししております。スケジュールに関しては、これまで行ってきた通常の学校の、いわゆる大規模改造やリニューアル改修などの事例を含めた設計、工事期間ということで記載しております。</p> <p>改修内容につきましては、統合の機会を捉えて行うものですので、先ほどの新しい学校づくりの方にも入ってきますけれども、校舎の改修という条件がある中で、先ほどの新しい学校の理念ですとか、こういった教育を、新しい教育をやっていくかというものは反映していきたいと思っています。こういった施設整備ができるかということにつきましては設計段階で学校現場や保護者、地域の方々とも相談しながら、基本設計からやっていきたいと考えております。</p> <p>それから3点目にお尋ねいただきました木質化につきましては、最近の新設校などでもやっております。ご指摘いただいた通り、学校施設における木質化の効果といったものも報告いただいておりますので、そういった木質化や子どもたちにとって居心地のよい学校の環境づくりということにつきまして、考えて参りたいと思います。</p> <p>それから4点目の跡地につきましては、ナゴヤ子どもいきいき学校づくり計画におきましても、統合により使用しなくなった校舎や校地については、防災拠点や地域に必要な機能に配慮しながら、全市的な視点で資産の有効活用を検討しますとしています。具体的に御園小学校につきましては、地域にコミュニティセンターがないということで、学校の会議室を地域活動の拠点ということで使っていただいております。消防団の詰所も隣接してございます。それから、体育館につきましては避難所として指定されておりますし、様々な行事で使っていただいております。地域の方のご意見を聞きながら、必要な機能については確保してもらえよう、我々も教育委員会としましてもしっかりと訴え、主張していきたいと考えておる次第でございます。</p> <p>それから5点目にお尋ねいただきました、丸の内中学校の小規模校化ということですが、これは正に委員がご指摘いただいた通りでして、丸の内中学校も全校で100人を切るような学校になっておまして、小規模校対策が課題になっていることは我々も認識しております。今回、丸の内中ブロックの御園小学校と名城小学校の統合の取り組みを進めておりますので、市内全体の状況を見ながら、中学校につきましてもしっかりと計画的に取り組んでいくべき課題であると認識しているところでございます。</p> <p>それから6点目、資料では児童数は増えていますが、将来的には人口減少傾向であるという中で、これを踏まえた、長い目で見た施設の有効活用についてご指摘いただきました。名城小学校の場合は、40年という節目での改修ということになりますので、名古屋市の基準ではあと残り40年は使っていくことになります。今回だけでなく、20年後にはまた保全改修もありますので、そういったタイミングで機会を捉えて、児童</p>

発言者	発言
委員	<p>数や人口の動向も見極め、これに対応した整備をしてまいりたいというふうに考えておりますので、よろしく願いいたします。申し訳ありません、現状の考え方は以上でございます。</p> <p>特に跡地については、このフローを見ているとですね、何か後回しな感じがするんですよ。改修工事が終わった後に、さて、どうしましょうかという、そういうスケジュールで進むのかなあというような印象を持ってしまいます。もちろん跡地活用は、教育委員会だけで解決できるものではないので、かなり様々な部局との折衝とかもあって、難しい面は多いとは思いますが、ただこのフローの中に、やっぱり書かれてないというのはちょっとどうなのかなというふうに思います。</p> <p>地域の皆さんも非常に関心があることだと思いますし、ある意味心配もされているでしょう。一方では、非常に可能性を感じる、高いポテンシャルを持つ場所でもあるので、スケジュールまできちんと記載できなくても、しっかりと取り扱っていくことが、個別プランの中でももう少し明示されるべきではないかなというふうに思います。</p>
事務局	<p>今回、お示しした諮問には、具体的に跡地の協議についてスケジュールが入ってないのですが、我々としても統合を決定する前に、跡地についてはなかなか言えなくて、具体的な協議については統合決定後になっています。ですので、今、我々が考えているスケジュールでは、まずは統合を決定し、そういった跡地活用などについて地域の方々のご意見をお聞きし、庁内で検討するといったものは、統合決定後に具体的に開始するというような形で考えております。</p> <p>このため、本日お示しした個別プランにはその部分は記載しておりませんが、我々が今考えているスケジュールとしましては、統合決定しましたら速やかに跡地の検討に入っていきたいというふうに考えております。</p>
会長	<p>先ほども、元になっているナゴヤ子どもいきいき学校づくり計画には書かれているという説明はありましたので、それをどう生かすかということになるかもしれませんが、何か今付け加えることがありますか。</p>
事務局	<p>ご指摘ありがとうございました。この跡地の問題というのは、こういった統合などにおきましては切っても切れないものと認識してございまして、正にご指摘その通りでございます。一方で、先ほど会長さんからもご指摘いただきました通り、いわゆる公有地をどうしていくのかということは、なかなか教育委員会だけで決めきれないことで、地域の方としっかり話をして、全庁的に検討していく中身でございます。</p> <p>教育委員会としましては、まずこの5人というクラスを何とかしなけ</p>

発言者	発言
会長	<p>ればいけない、全部が全部、決まってくるのを待ってられない。今、目の前に5人のクラスがあって、それを何とかしたいという思いがちょっと先になっているということも、ご指摘の通りだと思います。</p> <p>そういう中で、先ほども会長さんからご発言があったように、ナゴヤ子どもいきいき学校づくり計画では、今申し上げたような理由の中で、この個別プランについて、跡地活用について書き切るということをあえてやめましょうということだったというように、私は理解しております。一方で、委員からご指摘いただいた通り、地域からは避難所の機能だとか、コミュニティの機能をどうするんだ、こういった声をお聞きしております。決して私どもが手を抜いている訳ではございませんし、何とかいい形にして、同時並行で進めていきたいと思っております。ただ先ほど申し上げたような個別プランについて、どういうことを書いて、どういうことにフォーカスして審議をしていただくのか、ということの中で、私どもとしましては、事務的な理由でここに書いてないことについて、今ご意見をいただく中で、改めて反省しながら聞いておりました。</p> <p>ただ今、委員からもご指摘いただきまして、この後、答申という中でどういった形になるのかはあると思いますが、跡地のことを忘れているわけでは決してございませんし、地域の方ともお話をしながら、また、様々な部局とどういった活用策がよいのかということをしっかり考えていくことは、お約束したいと思っております。以上でございます。</p> <p>名城小学校では全学年において専科授業もやっているというふうに資料の中に出ていますが、非常に通常の学校とは違う学習活動にも取り組まれているということで、そういう意味では、今後そういった学校の特色も生かしながら、教育委員会が勝手に作るということではなく対話をしながら、施設整備について進めていくと回答していただいたということでもよろしいでしょうか。</p> <p>個別プランに記載されていることがすべてではなくて、ここに含まれない部分もまだ残っているけれども、まずは統合についての理解が得られているという中で、この審議会にゴーサインをいただきたいという、そういう諮問になっているということだと思います。</p> <p>他、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>色々とお話を伺っておりますが、今後、皆さんともうまくお話ができていくように私は思っております。ですから、なるべく皆さんのご意見もたくさん入れていただいて、ご検討いただいて、このままいい学校にしていきたいなというのが、私のお願いです。どうぞよろしくお願いいいたします。</p>
委員	<p>先ほど新しい学校づくりということが話題になり、委員からのご発言</p>

発言者	発言
会長	<p>に共感しました。歴史ある学校なので、今までのそれぞれの学校の良さや伝統を受け継いで大事にしていくことは、もちろん大事だと思います。一方で、これまで100年ぐらい続いてきた学校教育のあり方を、全国的な流れとして見直していこうという流れがあり、名古屋市でもスクールイノベーションという形で、取り組みが進められています。</p> <p>新しい発想での学校づくりというものが、このように校舎も新しく改修、リノベーションしていくということで、実現しやすい部分があると思います。スケジュールをみせていただくと、統合校を開校した後、まだその後1年ぐらいは設計をする期間があります。新しい視点での学校のあり方を、開校した新しい学校で構築して、それを設計に生かしていくといった流れで考えられていることは、とても素晴らしいと思いました。統合された子どもたちの意見も聞いて、教室のレイアウトも含めてダイナミックに見直すことも検討いただき、そのようなところをアピールして、説明されるとよいのではと思いました。</p> <p>今ですね、各委員の方々から配慮すべきことが何点か出されたと思いますが、今回、諮問いただいたこの取り組み自体について、必要であるという認識は、皆さん一致していると感じました。</p> <p>本日の審議を踏まえまして、次回の審議会では私の方から答申の案、これまでに答申の形式など決まってきた部分もありますので、答申案を提案させていただき、その上で皆様のご意見をいただけたらと思っておりますが、その流れでいかがでしょうか。</p>
委員一同	(異議なし)
会長	<p>ありがとうございます。ではそのように進めさせていただきます。</p> <p>最後、その他について、委員の皆さんも含めて他にご意見等ありませんでしょうか。</p> <p>特にないようですので、以上をもちまして名古屋市子どもいきいき学校づくり推進審議会を終了します。皆さま、本日はありがとうございました。</p>